

いちご栽培管理 (H29.6.)

(有) 丸 富

5月は夏のように気温が上がったものの、涼しく乾いた風が吹いた。なり疲れの影響で不受精果が発生した。親株に果実が実り、ランナーの発生が悪かった。アブラムシやスリップスなど害虫が多く発生した。ウドンコ病は少なかった。

親苗管理

遠日点ではランナーが出やすいが、栄養生長で軟弱徒長しないように注意する。

親苗に**バイオシャイングリーン 500倍**(又は**天地の恵み 1,000倍**)と**サンミネーラ 10,000倍**を2~3回灌注する。

健全な苗の育成に**ハイプロ**をポット土表面に撒布(ひとさじ程度/ポット)する。

軟弱徒長防止に**カルスター 2~3g/鉢**(7ポット等は1g/鉢)を入れる。

害虫対策

満月頃に害虫の活動が盛んになるので、注意して観察し事前に対応する。

害虫対策に**時を越えた贈り物 1,000倍**と**バイオアクト TS 2,000倍**を葉面散布又は防除に適宜混用する。

灌水は**時を越えた贈り物 200g/10a**と**バイオアクト TS 50~70cc/10a**を3~5日毎に灌水する。

活着促進

挿しポットするか、すけポットしたら、早く活着させる。特に、挿しポットの場合は早めに樹勢回復を図る。

活着の向上に**笑顔 1,000倍**と**サンミネーラ 10,000倍**を樹勢回復するまで(数回)葉面散布する。

活着したら、発根と根張りの促進に**GバランスDF 5000倍**と**発根力 1,000倍**を20日毎に灌注する。

充実促進

遠日点で苗が徒長しやすいので、充実した苗ができるよう少し抑制した管理を行う。

軟弱徒長防止に**ウルカル 500~1,000倍**と**サンミネーラ 5,000倍**を7~10日毎に散布する。

苗の充実促進に**カルスター 2g/ポット**と**ジャストマグ 2g**を1ヶ月に1回、置き肥する。(9cmポットの場合)

病害対策

低気圧の通過と共に雨が降ると、水と一緒に窒素を吸収するので、病害の発生が多くなる。

強健な株の育成に**オリゴファイト 2,000倍**と**サンミネーラ 2,000倍**を葉面散布して、茎葉の充実を図る。

追肥(液肥)

苗やポットの大きさ、ポット土の性質によって施用量が異なる。(置き肥を施用している場合は不要)

時を越えた贈り物 2,000~3,000倍

プロ液肥 500~1000倍

サンミネーラ 10,000倍

バイオアクト TS 3,000~10000倍

5~7日毎に灌水する場合

※生育状況に合わせて増減する。

※サンミネーラの代わりに、シカアップ 10,000倍、海藻のエキス 10,000倍、K-40 4,000倍でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富

TEL (0942) 65-0123

FAX0942-65-1091 (24時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)